

## 呼んでる君。◆取扱説明書◆

この度はお買い上げ頂きまして誠にありがとうございました。

- ◆ 設置場所は、屋内の水などの掛からない安定した所、また壁にかける時はビスでしっかり固定して下さい。落としたり、衝撃が加わると電源が入らない・違う表示が出る・番号が部分的に光らない・等故障の原因となります。妥当な場所を選んで設置して下さい。  
〔壁掛け時のビス間隔 160 ミリです〕
- ◆ 送信ボタンは机から落下しないよう付属のシールで固定して下さい。
- ◆ 据付後はレシーバーのアンテナを伸ばしてください。  
誤作動が頻繁に起きる時は電波が混信していますので、その場合は6ページを参照して下さい。
- ◆ 距離が数十メートル有る所では無線が到達しない事がありますので予め使用する範囲を決めて、電波の到達範囲内でご使用下さい。
- ◆ 本機は音量、ボタン番号、音種、表示時間、呼び出し回数の各種設定を行う事ができます。
- ◆ お手入れの際、濡れた雑巾などは故障の原因となりますのでは軟らかい乾いた布で拭いてください。
- ◆ バッテリーが弱くなると送信ボタンを押しても呼び出さない事があります。その場合はバッテリーを交換して下さい。  
※単5のサイズですが、単5ではありませんのでご注意ください。  
< A-23 > < LR-VO8 > が使用できます。  
バッテリー交換は、ボタン底のビスを外し、バッテリーの+を合わせて新しい物と交換して下さい。

## ◆ 品質保証書 ◆

本書は下記記載の内容に基づいて、お買い上げの日から1年間通常の使用状態で発生した故障を無償で修理する事をお約束する物です。無償修理をご依頼になる時は、お買い上げ販売店に商品と本書をご持参ご提示頂きお申し付け下さい。

品名	無線ペーパー呼んでる君
保証期間	お買い上げの日から1年間
お買い上げ日	
お客様お名前	
住所	
お電話	
販売店名	

### 無償修理規定

- 1、取扱説明書に従った正常な状態で保証期間内に故障した場合に無償修理をお約束します。
  - 2、保証修理に送料は含まれません。お客様ご負担にて弊社までお送り下さい。
  - 3、保証期間内でも下記の場合は有償修理となります。
    - イ、本書のご提示が無い場合。
    - ロ、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、または字句の書き換えられた場合。
    - ハ、バッテリーの消耗、ボタン表面の亀裂、損傷。
    - ニ、火災、地震、落雷、水害、その他の天変地変、異常電圧、周辺電波障害による誤作動・無反応の場合。
    - ホ、害虫、油・水が原因による電気回路の故障・誤発信作動。
    - ヘ、落下など外部からの衝撃による故障、損傷。
- ★ 本書は再発行いたしませんので、大切に保管して下さい。

愛知県豊橋市下地町神田4-2-2

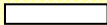
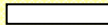
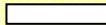
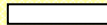
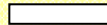
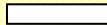
株式会社 キャプテンジャパン

お問い合わせ電話 0120-785-783

【お客様より呼び出し音があった時は、「はい、今参ります」など、声をかけてあげてください。】

『呼んでる君』は次の4つの種類を設定できます。 設定、変更する時はこの解説書に従って設定をしてください。 (別表の設定解説図を参照)

【 音量 20段階 】 【 音色の種類 】 【 ディスプレイ表示時間5～90秒 】 【 連呼回数 1～9回 】  
設定キーには下図の呼び名と機能があります。

 FUN ファンクション (設定開始)	 ESC エスケープ (終了)	 ENT エンター (開始・決定)	 DOWN ダウン (減数)	 MOVE ムーブ (短縮)	 UP アップ (加数)
---	---	---	--	--	--

番号消去

表示中の番号を消す時はキーを押します。6個の数字枠内を選び個別に消去できます。

1 FUN—上左 ・ 2 ESC—上中 ・ 3 ENT—上右 ・ 4 DOWN—下左 ・ 5 MOVE—下中 ・ 6 UP—下右

#### ① 音量の設定方法

音量は待機状態で **UP** または **DOWN** を押して **ENT** を押します。音量レベルはディスプレイに表示されます。

#### ② **F1** 発信押しボタンの番号登録・回数・表示時間の設定

初めに **FUN** ファンクションキーを長押しします。 ※ **FUN** 以外のボタンは長押ししないで下さい。

画面に **F1** と表示されます **F1** は発信ボタンの番号登録設定です。**F2** **F3** **F4** を行う時は、**UP** で次に移ります。

1番目を設定するには **ENT** を押します。**1** が点灯します。もう一度 **ENT** を押すと **1** が点滅します。

次に発信押しボタンの **押す** を押します。表示の **1** が点滅から点灯に変わり、1番の登録ができました。

●早点滅する時は番号がダブっている時です。

【2ケタ簡単方法】 2ケタ目を出す時 **UP** **DOWN** を省略するため、**MOVE** を押すと 1ケタ目の番号が2ケタ目となります。

引き続き 2番を登録するには、↑**UP** で点灯している **1** を **2** にし、**ENT** を押すと **2** が点滅します。先ほどと同じように発信押しボタンの **押す** を押します。表示の **2** が点滅から点灯に変わり、2番の登録ができました。 3番以降も引き続き **UP** ↑ で繰り返します。

これで終了する時は **ESC** を押すと表示が **F1** となり、更に

選択 A このまま終了する時はもう一回 **ESC** を押します。

選択 B 次の音色や回数などの作業に移る時は ↑**UP** ↓**DOWN** で **F1**～**F4** を選びます。

③ **F2** 音の種類を設定する

初めからの場合、**FUN**を長押しすると **F1** が表示されます。 **UP**を押すと **F2** と表示されます。 **ENT**を押すと番号と音が表示されます。

- 1 ピンポン      2 カッコーカッコー      3 キジ鳥      4 軽快メロディ      5 木琴      6 インコ      7 ピアノ演奏  
8 お会計です      9 お客様です      10 御来店です      11 お呼びです      12 オーダーです      13 レストラン

A これによければ **ENT** を押すと設定でき、 **F2**に戻ります。

B ↑**UP**↓**DOWN**で 1～13までの音を選び、 **ENT**を押すと設定でき、 **F2**に戻ります。更に

選択 A これを終了する時はもう一回 **ESC**を押します。

選択 B 次の回数や時間などの作業に移る時は ↑**UP** ↓**DOWN** で **F3**～**F4**を選びます。

④ **F3** 表示時間を設定する

初めからの場合、**FUN**を長押しすると **F1** が表示されます。 **UP**を押し **F3**を表示します。 **ENT**を押すと秒数が表示されます。

A これによければ **ENT** を押すと設定でき、 **F3**に戻ります。

B ↑**UP**↓**DOWN**で 1～99秒までを選び、 **ENT**を押すと設定でき、 **F3**に戻ります。更に

選択 A これを終了する時はもう一回 **ESC**を押します。

選択 B 次の回数や時間などの作業に移る時は ↑**UP** ↓**DOWN** で **F4**を選びます。

※ 0 秒に設定すると オープンタイムとなり表示され続けます。

消す時は キーを押して数字を消します。

この場合、液晶保護のため、点灯したままの放置は避けて接客が終了しましたら番号消去してください。

⑤ **F4** 連呼回数の設定

初めからの場合、**FUN**を長押しすると **F1** が表示されます。 **UP**を押し **F4**を表示します。 **ENT**を押すと連呼回数が表示されます。

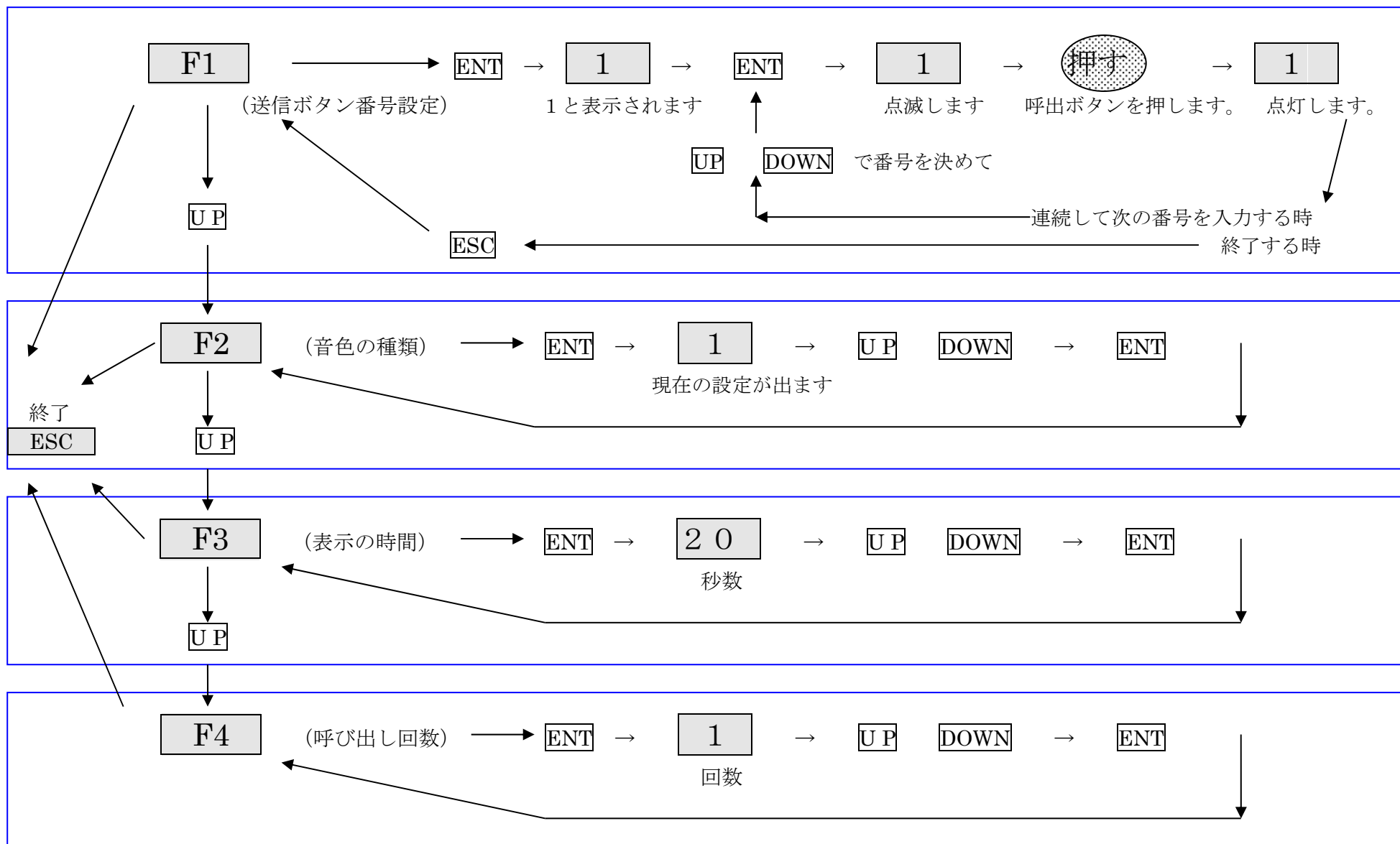
A これによければ **ENT** を押すと設定でき、 **F4**に戻ります。

B ↑**UP**↓**DOWN**で 1～9までの回数を選び、 **ENT**を押すと設定でき、 **F4**に戻ります。

終了する時はもう1回 **ESC**を押します。

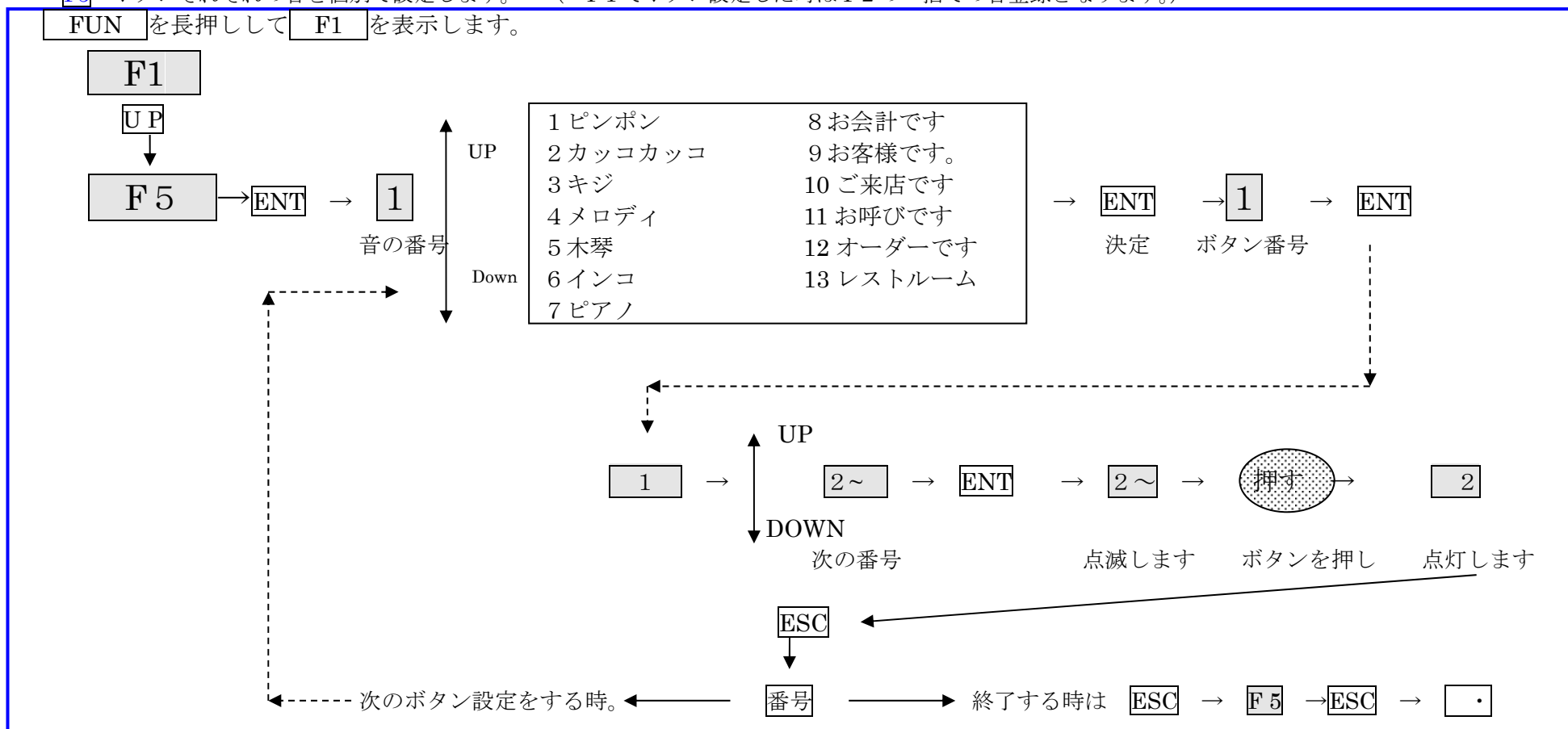
※ 注意、**FUN** 以外のキーは、長押しすると初期化など他の誤作動原因となりますのでご注意ください。

設定を開始するときは初めに **FUN** を長押しして下さい。



**F5** ボタンそれぞれの音を個別で設定します。（ F1 でボタン設定した時は F2 の一括での音登録となります。）

**FUN** を長押しして **F1** を表示します。



**FUN** を長押しして **F1** を表示します。 **UP** で **F5** にします。 次に **ENT** を押すと **1** ピンポン音が鳴ります。音を変えるには 1～13 までの音を **UP DOWN** で音の種類を決め、**ENT** を押します。次に表示される番号 **1** はボタンの番号となります。各ボタンに合わせて **UP DOWN** で番号を決めて **ENT** を押すと点滅しますので、点滅中に押しボタンの **押す** を押しますと点灯になりこのボタン番号が決定します。その後 **ESC** を押すと初めの音番号が表示されます。続けるには初めの音の選択から行います。終了する時は更に **ESC** を押すと **F5** が表示され、更に **ESC** を押すと待機画面に戻ります。

※ **F5** の活用方法として、お客様のテーブルは一斉音に設定し、お会計の場所などに 1 つだけを **F5** で設定しておくとう便利です。

- 番号を変更したい時、
  - I (既存の番号を変える時) 上記の原因 A の対応と同じ作業 (F6) で消したい番号を削除した後、新たに番号を (F1) にて登録して下さい。
  - II (新品ボタンの時) 新しいボタンの時は (F1) にて番号を登録して下さい。

あれ? おかしいな? と思った時は。

- ボタンを押しても鳴ったり鳴らなかったりする。 — 1 バッテリーが不足していませんか? 新しいバッテリーと交換します。(23Aを使用してください)  
2 遠隔や、障害物がある時は電波限界がありますので、場所を変えてみてください。  
(必要に応じて中継器(別売)を付けてください)
- ボタンを押していないのに、ピンポンと番号が表示される事がある。 —
  - 原因 A 外部の障害電波を受信している可能性があります。その時は下記に従って誤作動番号を削除します。
  - 原因 B ボタンが誤発信している。下の r t ボタンテストをします。

#### 原因 A 障害電波に対する対応 (ボタン番号を変更したい時もこの作業が必要です)

削除手順 FUN を長押しして (F-1) を出し、UP で (F-6) にして、ENT を押します。『1』ボタン番号が表示されますので UP で削除したいボタン番号に合わせて ENT を押します。点滅しますので、もう一度 ENT を押すと、番号が消えて削除完了となります。

(この時にベルは押す必要はありません。) この場合は同じ番号が2個以上登録されている可能性がありますので、もう一回同じ番号を削除します。ピー音がする時は「指定した番号はもうありません」の意味です。この作業が出来ましたら、もう一度、削除したボタンだけの番号を2ページ参照の F1 で再登録します。

#### 原因 B ボタン個別の故障テスト

MOVE を5秒以上長押しして r t の表示を出します。

この状態で送信ボタンを押すと 正常なボタンは“カッコー音が出ますが、故障やショートしているボタンは“カッコー音が出ません。チェックが終わり戻る時は ESC を押します。故障した発信ボタンは修理交換をしてください。

- どのボタンもつかない時、又は1つが鳴り続けている場合は?

どれかのボタンが発信状態を続けている事があります。この場合は、同じ番号が何度も点滅し、他のボタンを受け付けません。

原因は、ボタンが水に濡れたり内部のスイッチに原因があります。この時も原因2の対応または、表示番号ボタンのバッテリーを一旦外し、外したことで他のボタンが正常に使えれば、このボタンだけが原因と判断できますので、修理交換して下さい。